

履修登録の有無にかかわらず、多くの学生、教職員の方の聴講を歓迎いたします

平成29年度 春学期・夏学期開講

科学技術政策特論

第3回講義

北海道の建築・住宅と科学技術

北海道建設部建築企画監

須田 敏則 氏

須田先生からのメッセージ

現在北海道で建築されている木造戸建住宅の断熱性能や温熱環境は、世界レベルにあります。戦後から今日に至る70年間に渡り、道内の住宅業界・大学・行政(所謂、産学官)が連携・協力し、積雪寒冷という国内でも特殊な気候風土に対応した住宅や建築技術を開発・普及してきた成果です。これまでの取組みを振り返るとともに、今後の人口減少社会に向けた建築・住宅・都市政策の方向性等を考察します。

日時:

2017年4月21日

金曜日

5講目 16:30-18:00

場所:

工学研究院

オープンホール

[B-201]

須田 敏則 先生

北海道出身、昭和57年北海道大学工学研究科建築工学専攻修士課程修了。

北海道入庁、建設部建築局長、同住宅局長、地方独立法人北海道立総合研究機構北方建築総合研究所所長の勤務を経験され、平成28年4月から現職

科学技術政策で建築全体を俯瞰する立場で行政に従事されています。

担当:工学系教育研究センター 小林幸徳教授
内線:7163 Mail: ceed-ind@eng.hokudai.ac.jp